



搬送工程やロボットの電源に  
**“あと一手”**  
 充電の可能性を拡張。

ワイヤレス充電と組み合わせて  
 使えるのが嬉しい

# 充電拡張 ユニット



後付け対応  
 既存設備に追加可能



設計変更を抑制  
 最小限の工事で導入

＼ こんなお悩みはありませんか？ ／



稼働時間を延ばしたいが  
**充電時間が長くなる**



純正バッテリーが  
**急速充電に対応していない**



充電待ちによる  
**停止時間を減らしたい**

“あと少し足りない”を**解決**する！

Before

標準バッテリー

充電時間：長い | 容量：標準 | 走行距離：短い



走行距離：短い

充電ステーションまでの距離が短い

After

急速充電対応バッテリー増設

充電時間：短い | 容量：アップ | 走行距離：長い



走行距離：長い

充電ステーションまでの距離が長い

——— 標準 (Before) 走行ルート    ——— 拡張 (After) 走行ルート

# ☑ 充電拡張ユニットを搭載してできること

AGVやAMRに搭載されているバッテリーとワイヤレス充電ユニットの間に、充電拡張ユニットを搭載することで高出力対応バッテリーを増設。充電電力が向上し、従来構成と比べて充電時間を短縮できます。



## ① 充電時間の短縮

約**45%**短縮

従来 (拡張ユニットなし)

拡張あり (急速充電用)

約6.5~7時間

約3.7~4.2時間



## ② 稼働時間の延長

約**1.5倍**に延長

従来 (22Ahのみ搭載)

拡張あり (急速充電用)

約8時間

約12.5時間



## ③ 補助電源として活用

24V機器へ給電可能



PC



モニター



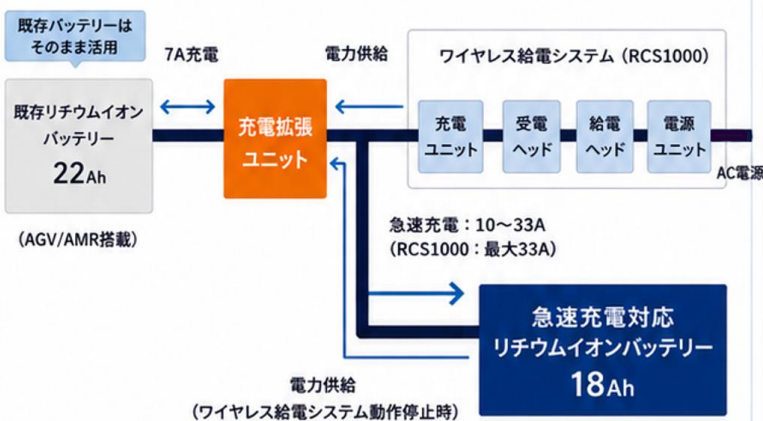
RFID機器  
など

### 【本資料の前提条件】

- ・ 既存AMR搭載バッテリー：22Ah（リチウムイオンバッテリー）
- ・ 追加リチウムイオンバッテリー：18Ah（急速充電対応バッテリー）
- ・ ワイヤレス充電器：RCS1000（33A充電）を使用した場合の効果です。

※上記条件に基づく当社検証値です。  
稼働環境・運用条件により効果は異なります。

## ◆ システム構成イメージ (本条件での構成例)



既存バッテリーを活かしつつ、急速充電で充電時間を短縮・稼働時間を延長！

## ワイヤレス充電に最適なバッテリーもB&PLUSから一括提案

### 急速充電対応リチウムイオンバッテリー

- ☑ リチウムイオンバッテリー
- ☑ 急速充電対応
- ☑ 24V対応
- ☑ AGV / AMR用途に最適



## 製品仕様 (充電拡張ユニット)

型式	RCS-BTC-7A-LI24
電源電圧	22~30VDC
充電方式	CCCV (定電流・定電圧) CC 7A、CV 22-24V
保護機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電源電圧低電圧保護</li> <li>・ 電源電圧過電圧保護</li> <li>・ 出力バッテリー低電圧保護</li> <li>・ 出力バッテリー電圧過電圧保護</li> <li>・ 出力バッテリー電流過電流保護</li> </ul>
サイズ	143×135×65mm ※出力ケーブルの寸法は含まれていません。



製品詳細はこちらから

